

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 楽園

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 08 月 08 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	海岸に面した二階建ての二階部分にグループホームが位置し、災害対策の中でも、地震、津波等も想定し、避難経路、避難方法、避難場所等を職員全員が、日常的に確認し、消防署や地域の方の協力体制を確立していく。	夜間想定避難訓練を、地域住民の協力と、参加を得て実施し、電気、ガス、水道が使用出来ない場合を想定し、簡単に使用出来る非常用食料、非常用備品等の準備をしていく。	12ヶ月
2		利用者の重度化に向けて、介護サービスの提供が、公平、公正に提供できるための対策	利用者の重度化に伴い、3人の職員でサービスの質を低下させずに、介助していくためには、職員の技術力の向上と、チームワーク、意識の高揚が重要であるので、方向性を明確化していく。	職員の経験年数や、介護力、やる気等を考慮し、外部の研修に派遣し、報告会を兼ねた内部学習会で、職員全員が理解し、技術力を共有し、チーム介護を徹底させていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。